

高い性能・高い意匠性を持つ住宅用樹脂窓

## APW330真空トリプルガラス

YKK APは省エネ性能とデザイン性を兼ね備えた戸建て住宅用樹脂窓「APW330真空トリプルガラス」を発売しました。アルミ樹脂複合窓×Low-E複層ガラスの約2倍という高い断熱性能を持つとともに、トリプルガラスでありながら従来の複層ガラスと同等の総厚を実現、スリム&シンプルなデザインがさまざまな住宅外観にマッチします。



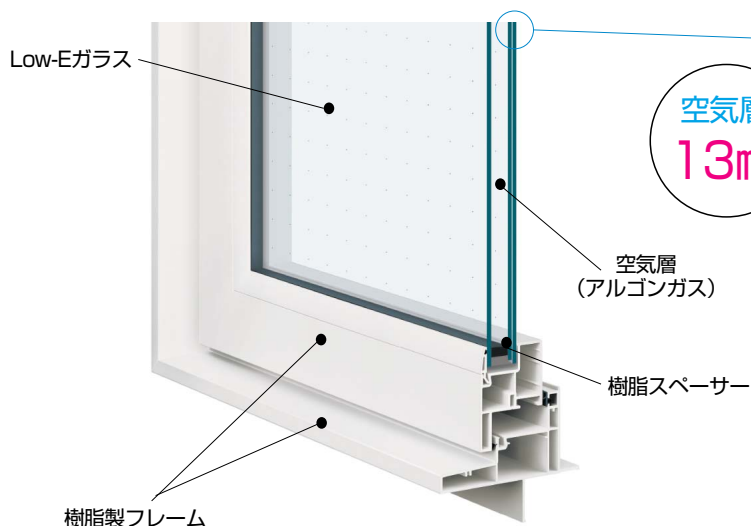
住宅の省エネ化には、まず住まいそのものの性能を高めることが重要です。そのためには熱の出入口となる窓の役割が非常に大きく、窓の高断熱化や採光・通風により、住まいで消費するエネルギーを最小限に抑えながら、快適な住まいを実現することができます。

「APW330真空トリプルガラス」は、断熱性に優れた樹脂フレームと高性能な真空トリプルガラスで構成。窓の熱貫流率は国内最高クラスの1.09(W/m<sup>2</sup>K)、一般的なアルミ窓×複層ガラスの約4倍、アルミ樹脂複合窓×Low-E複層ガラスの約2倍の断熱性能を持っています。さらに日射取得率は0.51と、断熱性と日射取得のバランスが取れ、冷暖房設備の消費エネルギーを抑えることができます。

また、新たに設けた真空層により総厚22mmと、複層ガラスと同等の厚さを実現。これまでのスリムな意匠はそのままに、シンプルで洗練されたデザインにより、多様なスタイルの住宅外観に調和します。

### Point ① 高断熱

アルミに比べ約1000分の1の低い熱伝導率の樹脂フレーム、ガラスとガラスの間に0.2mmの真空層を設けることで熱伝導率を極限に抑えた真空ガラス、Low-Eガラスを樹脂スペーサーで組み合わせてアルゴンガスを封入することで、優れた断熱性能と防露性能を実現しました。



### Point ② 省エネ

窓等の断熱性能表示制度「省エネ建材等級」において最高級の★★★★の商品です。冷暖房効率を高め、年間の光熱費を節約します。一般のアルミ複層ガラスの窓に比べ約25%の節約ができます。また、年間CO<sub>2</sub>排出量も約25%削減するなど環境にも貢献できます。

